



(財) JKA補助事業 平成23年度事業概要

① 超電導技術の普及啓発活動（国際超電導シンポジウム）

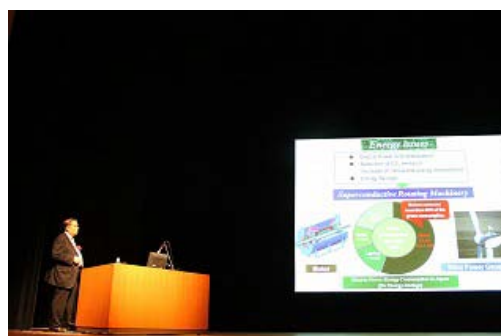
平成23年10月24日（月）～26日（水）の3日間、江戸川区タワーホール船堀にて国際超電導シンポジウム2011（ISS2011）を開催した。ISSは国内外の超電導に関する研究や技術開発の成果発表と国際交流を通して、超電導産業技術の開発と実用化の促進、一般社会への普及・啓蒙を図ることを目的に毎年開催しており、今年で第24回目を迎えた。

参加規模は、海外参加131名を含め総参加者555名、参加国15ヶ国であり、盛会となった。発表規模は招待講演者65名を含め、口頭講演118件、ポスター講演298件の合計416件となった。講演の論文は査読を経た後、論文誌エルゼビア Physics Procedia、PhysicaC 特別号として出版される予定。また、9企業・団体による超電導関連材料と製品、技術の展示会も同時開催された。

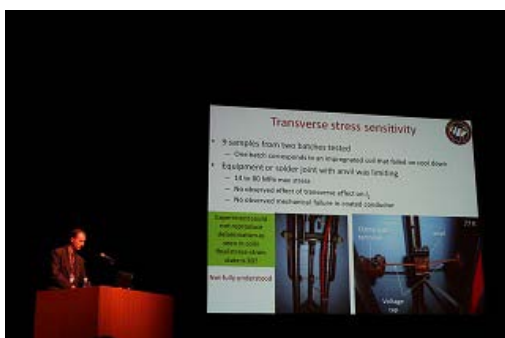
本シンポジウムの開催状況については、電子情報誌「超電導 Web21」の特集号として掲載し、広く情報提供を行った。



開会挨拶 組織委員長



特別基調講演



オーラルセッション



ポスターセッション

* ISS2011 については超電導 Web21 のバックナンバー 2011年12月号に詳細が記載されているためご参照下さい。

http://www.istec.or.jp/web21/pdf/11_12/all.pdf